



学校だより

3月号



～豊かで調和のとれた子の育成～

たくましく生きる人 なかよく生きる人

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tana/>

みのたなくん

「ベルマーク」と「横浜杯ターズ寄附金」等のご支援をいただきました

校長 酒井 浩明

例年よりも早い春一番が吹き、木々の芽吹きや菜の花のたよりが聞かれ、子どもたちにも、本格的な春の訪れが待ち遠しい様子が見られます。

しかし、毎日、新型コロナウイルス感染症のニュースが流れ、急激な感染拡大を防ぐ大切さが説かれています。2月21日に配布した『新型コロナウイルス感染症の予防についてご家庭へのお願い』にありますように、毎朝の検温などの健康観察にご協力をお願いいたします。

さて、『ベルマーク』は、1960年から続いている皆さんもご存じの活動です。

本校では、保護者の皆様にご協力いただく校内だけではなく、店舗にも回収箱を置き、PTAの学年学級委員さんが年に一度、回収と集計作業をしてくださっています。

また、通常のベルマークだけでなく、3社の純正のインカートリッジやトナーカートリッジもベルマークとなりますので、今年度から学校で使用した純正トナーカートリッジもベルマークとして出し、集計に加えてもらっています。

この度、集まった資金の一部で、体育で使用するストップウォッチを10個、購入していただけたことになりました。

また、『横浜杯ターズ寄附金』とは、横浜市へのふるさと納税制度です。その中に、あの学校を応援したい！「教育環境の充実／学校指定可」があります。

今年度から田奈小学校のホームページのトップにリンクを掲載していましたが、この制度を利用した寄付をいただいたとの連絡が、1月末に教育委員会から入りました。

本校は現在まで、給食にアルマイトの深皿を使ってきました。30年度にも、この深皿を環境ホルモン等の疑われている材質を使用していないとされる「エポカル食器」に変えようと考えていたようですが、予算のやりくりがつかず、今年度に持ち越しになっていました。

そして、今年度も他の物品更新や修繕で、令

和2年度にまわさざる終えない状況でした。

しかし、予定外の寄付をいただいたので、6年生児童分のクローバーの小絵の入った薄黄色い深皿の購入に活用させていただくことにしました。

6年生の卒業前の思い出の一つとして、新しい深皿を利用することができそうです。



<校舎前のヒヤシンス>

その他に、年間を通した支援活動として、『ぐりとぐらの会』の活動があります。

卒業生の保護者の方が中心になって、10名の方が活動をしてくださっています。

活動は、18年前より始まり、例年5月から火曜日に各クラスを順番に回り、8時25分から10分間程度、年6回の読み聞かせや語り聞かせをしてくださっています。

子どもたちは、この活動を楽しみにしており、過日も低学年のクラスに様子を見に行ったり、よそ見をせずに真剣に聞き入る姿が見られました。

新年度にメンバーの募集があると思いますので、心にとめておいていただければ幸いです。

田奈小学校に赴任して一年間、いろいろな面からのご支援を数多くいただきましたこと、改めて感謝申し上げます。

ありがとうございました。

【配付物置場を設けています！】

学校に毎日各所から送られてくる配付物（市・区等の主催や関連事業等は除く）の中で、内容によって希望する児童や保護者が自由に持ち帰れるように、『昇降口』に置いています。

現在、学校開放のチラシが置いてありますが、今年度からは、一定期間後に入れ替えていきます。

ご来校の折に、内容をご確認ください。